東の風

nagasaki higashi information

よき世を創る若人を育てるために

長崎県立長崎東中学校・長崎東高等学校

長崎市立山５丁目１３番１号

TEL 095-821-4642 / FAX 095-823-5472

URL http://www.news.ed.jp/higashi-h/

長崎東通信　第３１１号　令和５年３月２４日発行

中高

卒　業　式

高校３年生

３月１日（水）、高校の第７５回卒業証書授与式が挙行されました。卒業生一人ひとりが３年間の思いを込め、担任の呼名に立派な返事で応えるとともに、卒業証書授与代表の平野翔大さん・井上七海さん、答辞を述べた藤丸茉里子さんはそれぞれ自分の役割を果たし、素晴らしい卒業式となりました。「学校生活の主役は私たちで、新型コロナは背後にある一つの添え物に過ぎない」との答辞には胸を打たれました。卒業生は退場後、後輩たちの教室前を通り、温かい拍手をもらいました。その後は最後のホームルームに臨み、友人や先生、保護者に向けて、感謝の気持ちや今の想いを涙と笑顔を交えて伝えました。

卒業生の皆さんが幸せの多い人生を歩んでいけるよう祈っています。

中学３年生

３月１４日（火）、長崎東中学校第１７回卒業証書授与式が行われ、１２０名が義務教育の課程を修了しました。入学時から新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、様々な面で制約がある中で過ごした３年間でした。それでも１７回生は一人ひとりがその時できる限り精一杯のことを考え実行し、想像以上のものを創り上げてきました。卒業証書授与式でも、限られた練習しかできませんでしたが、呼名に対する大きな声でのはきはきとした返事や、三上明日翔さんの個性を生かした、聞き手の心に訴えかける感動的な答辞などにおいて素晴らしい姿を見せてくれました。また、最後のLHRでのスピーチなどでも大きな成長を感じました。この３月で離れてしまう人もいますが、１７回生全員それぞれの新しい場所での活躍を応援しています。１７回生のみなさん、保護者の皆様、３年間ありがとうございました。

中高

各学年より

中学１年生

4月から東中生としての生活がスタートした19回生。あっという間の1年間でした。学年目標である『挑戦』を胸にいろんな事に挑戦し、壁にぶち当たるたびに周りの人に助けてもらいながら乗り越えてきましたね。手を差し伸べてくれた人の存在を忘れないでください。そして、その人の事を大切にしてあげてください。その気持ちが君たちを成長させるエネルギーとなります。4月から2年生。後輩の良い手本となりましょう。そして、今度は、手を差し伸べる存在になってください。周りに目を配り、気をかけて、心を込めて生活してください。応援される19回生であれ！

中学２年生

皆さんにとってチャレンジの年だったこの１年。しま体験では壱岐の自然に触れながら感謝の心を育み、体育祭や文化祭では仲間と一致団結して集団演技や展示作品を創りあげました。合唱コンクールでは、心を一つにしてハーモニーを奏でることに苦労したかもしれません。成績のことで悩んだ人もいるでしょう。そのような経験を通して、１歩ずつ成長してくれました。４月からはいよいよ３年生、１８回生全員が東中のリーダーとして、さらに大きく成長してくれると期待しています。チャンス・チャレンジ・チェンジ! 皆さんがどのように変わっていくのか楽しみです。

高校１年生

東志行から始まったこの1年は、「学級」・「学年」・「ひがし」の一員であることを意識し、先輩方の「偕によき世を創る」べく尽力する姿に学び、大きな成長を遂げました。さあ、次はみなさんが、後輩や仲間たちの道標となる番です。夢を掴むためには、誰もが頑張る高３ではなく、高２での『挑越』する姿勢こそが重要です。「ひがし」の中心となって光り輝き、「ひがし」全体を明るく照らしてください。77回生が未知なる世界へ挑戦する姿・全力で楽しむ姿で、勇気と感動を与えましょう！

77th TEAM HIGASHI

高校２年生

長崎東高の中堅学年として活動したこの一年はどうだったでしょうか。新型コロナウイルスの影響から少しずつ制限が緩和されるなかで、様々なことに取り組み、貴重な経験をすることができた１年だったのではないでしょうか。私は７６回生のみんなが何かに一生懸命に取り組んでいる姿が大好きです。時には上手く行かない時や悩むこともあったかもしれません。そんな中でも懸命に取り組む姿に、時には心配になり、時には感動させられることがあります。いよいよ高校生活最後の一年となります。充実した一年になるよう「凡事徹底」でコツコツと一緒に頑張りましょう。

転退任の教職員

【事務】
山口　義郎（長崎南高）
小山　智子（退職）
小佐々香代（退職）

【中学】
飯盛　千景（深堀中）
阿比留循也（長与中）
柿木　理恵（佐世保東翔高）
堀田　信彦（諫早高附属中）

【高校】
鶴田　栄次（退職）
吉田　恵子（退職）
白木知奈美（退職）
井上　育子（退職）
辻　　俊郎（対馬高）
前田　幸一（諫早高）
濵村満紀子（中五島高）
古川　紘大（小浜高）
長門　正一（長崎明誠高）
阪口　令　（長崎南高）お世話になりました。

高1
高2

校　内　大　会

　今大会は、４年ぶりに２学年合同での開催となりました。当日は快晴に恵まれ予定通りの競技を実施することができました。生徒は有り余るエネルギーを各競技とクラスの応援にぶつけ、生き生きと躍動している姿が印象的でした。
　各競技では熱い戦いが繰り広げられ、どの種目も大いに盛り上がりました。来年度の前期校内大会では全学年合同で実施できることを願っています。

【結果】

男子	バスケ	バレー	バドミントン	サッカー
優勝	１－６	２－３	１－７	１－１
準優勝	２－６	２－６	２－５	２－５
３位	１－４	２－５	１－５	１－５
女子	バスケ	バレー	バドミントン	サッカー
優勝	２－５	１－４	１－５	１－４
準優勝	１－２	１－３	１－４	１－５
３位	２－１	２－３	２－４	２－２

中
高

大会等の結果

〈高校〉
◆佐世保市選抜団体戦ソフトテニス大会
・女子団体　準優勝
◆長崎地区弓道選手権大会
・男子個人
　第３位　２年６組　田原遼
・女子個人
　優勝　１年２組　宿輪玲菜
◆第28回九大杯争奪高校生柔道大会
・男子団体　優勝
・女子団体（合同チーム）　第３位
◆長崎市総合バドミントン選手権大会
・女子シングルス
　第３位　２年５組　大山夏姫
◆第3回全国知財創造実践甲子園
・審査員特別賞
　２年６組　門優帆
　２年６組　田原遼
　２年７組　河島優太
　２年７組　田中湖夏
　２年７組　松崎叶夢
◆第４８回九州アンサンブルコンテスト
・高校の部
　クラリネット５重奏　銀賞
◆第68回青少年読書感想文コンクール
・課題部門
　優良賞　１年５組　若杉絆咲

〈中学〉
◆長崎市中学１年生バドミントン大会
・女子シングルス
　第３位　１年３組　中村心咲
◆第４８回九州アンサンブルコンテスト
・中学校の部
　金管７重奏　銀賞
◆第38回防災ポスターコンクール
・入選　３年２組　内丸晴花
◆長崎県イングリッシュパフォーマンスコンテスト
・優良賞　２年３組　北村はなこ
◆交通安全啓発図画コンクール
・入選　２年１組　松田つくし

4月
目標

夢への新たな一歩を踏み出そう

主な行事 4月

3日(月)	第２回入学予定者オリエンテーション 部活動紹介
７日(金)	生徒校舎立入禁止
１０日(月)	始業式・入学式 部活動禁止（高全）
１１日(火)	課題テスト（高全） 部活動１時間程度 （高２・３） 東志行（中１　～１４日）
１２日(水)	課題テスト（高２・３） 高校面談週間（～２１日） 東志行（高１　～１４日）
１３日(木)	内科検診（高３・中３） 朝読開始
１７日(月)	部活動編制（高） 胸部Ｘ線（高１）
１８日(火)	全国・県学力調査 （中２・３） 心電図（中１・高１）
１９日(水)	歓迎遠足
２０日(木)	歓迎遠足予備日 （雨天時は代替行事）
２１日(金)	長崎東安全の日
２４日(月)	全国学力調査（中３）
２５日(火)	スポーツテスト・身体測定 （中・高）
２６日(水)	検尿１次（中・高）
２７日(木)	内科検診（高２） 歯科検診（中２・３）
２８日(金)	内科検診（高１）
２９日(土)	昭和の日

校長より

この１年を振り返って

３月に入り陽射しが強くなり、暖かくなりました。立山公園の桜も開花間近となっているようです。３月下旬には満開になると思います。

３月１日と１４日に高校７５回生と中学１７回生の卒業式を実施しました。今回の卒業生は、コロナ禍の影響を強く受けた学年でしたが、行動制限が緩和された中で、多数の来賓や家族の方が見守る中で、厳粛な式典ができたことを大変嬉しく思います。校歌斉唱も最初で最後でしたが、歌ってみないと分からない「良さ」を卒業式で実感できたのではないでしょうか。将来参加する同窓会ではマスクなしで大きな声で歌えるようになっていることを願っています。

また、校内大会（クラスマッチ）も中高ともに好天の下で、通常の形で実施できました。応援の歓声がグラウンドや体育館で響き、それぞれ楽しいひと時を過ごしていたようです。

令和４年度を振り返ると、様々な行事を復活させる、あるいは、規模を拡大しながら実施することができました。保護者の方の参観機会も少しずつ増えてきました。今月は、ニューヨークやハワイ、オランダへの海外フィールドワークとカナダへの語学研修を実施する予定です。一方で、感染対策については、リスクの高い場面においては徹底を図っており、学級閉鎖等も発生しませんでした。

４月から始まる令和５年度では、国や県教委の指針に基づきながら、場面ごとに生徒自身が考えて（判断して）マスクの着用等の感染対策を講じていくことになると思いますが、行事等については、コロナ禍以前の実施形態にさらに戻っていくものと考えられます。例えば、今年秋に予定しているシンガポール・マレーシアへの修学旅行も実施の可能性が高まっています。長崎東の生徒たちの活躍の場面がさらに増えることになるでしょう。

結びとなりますが、私の寄稿は今回で最後となります。３年間、保護者並びに関係の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。新学年は４月１０日から始まります。新入生は入学式、東志行、歓迎遠足と１週間余りで体験することになります。良い天気に恵まれ、長崎東の生徒の笑顔が輝くことを願っています。